

12月

4 南病棟（回復期リハビリ病棟）



患者様の思いを尊重できる看護師に！

卒後2年目 看護師

鈴木 沙奈

私は看護学校を卒業してから回復期リハビリ病棟で働いています。4 南病棟では、脳血管障害で麻痺のある患者様や転倒により骨折してしまった患者様がそれぞれの目標に向かい、リハビリに励んでいます。

私は学生時代から「患者様の思いを尊重できるような看護師を目指したい。」と考え患者様と関わっています。実際に働いてみると思いを尊重するってどういうことだろう？と疑問を抱く場面がありました。患者様は「自分でトイレに行きたい」など患者様の思いをたくさん聞きます。その中でも尊重できる場面もあれば患者様のADLや認知機能では難しいのでは？という場面もあります。その中で今持っている患者様の力を最大限に引き出せるように多職種で連携し関わっていくことの大切さを感じています。

これからも看護技術・知識を深めていき患者様の思いを尊重できるような看護師になれるように努めて行きたいです。

